

臨床研究に関する情報公開

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

<p><研究課題名></p> <p>日本大学医学部附属板橋病院眼科における網膜硝子体疾患の治療成績</p>
<p><研究機関・研究責任者名></p> <p>日本大学医学部附属板橋病院 眼科（研究責任者）長岡 泰司</p>
<p><研究期間></p> <p>承認日 ～ 西暦 2024 年 3 月 31 日</p>
<p><研究の目的と意義></p> <p>この研究は上記網膜硝子体疾患に対する眼循環（目の血の巡り）に着目した新しい評価法の確立を目指します。これらの病気の発症や治療の効果に眼循環がどのようにかかわっているかを評価すると、新しい治療法が見つかるかもしれません。</p>
<p><利用する試料・情報の項目></p> <p>日大板橋病院眼科では最先端の医療を患者様に提供すべく努力を続けております。そのために最新の治療機器や診断機器を導入し、診療技術の向上に努めております。しかし、それが十分に効果をあげているかどうか、他の施設と比較して優れているのかどうかを今一度検討するとともに、これまでの治療成績にどのような因子が影響しているのかを検討することにより、今後のより良い臨床に生かしたいと考えています。</p>
<p><対象となる患者さん></p> <p>網膜硝子体疾患（糖尿病網膜症・網膜静脈閉塞症・網膜動脈閉塞症・黄斑前膜・黄斑円孔・裂孔原性網膜剥離・中心性漿液性網脈絡膜症）は、網膜という視覚において重要な働きをしている部分に障害を来し、永続的な視覚障害を生じる可能性のある病気です。</p> <p>西暦 2017 年 4 月 1 日～西暦 2023 年 3 月 31 日の期間に当院眼科で網膜硝子体疾患の検査と治療を実施された方</p>
<p><研究の方法></p> <p>当院眼科で診察・治療を受けられた患者様のカルテを調べさせていただきます。また、眼科での検査の結果や治療成績を過去にさかのぼっても調べさせていただきます。</p>
<p><お問い合わせ窓口></p> <p>日本大学医学部附属板橋病院（東京都板橋区大谷口上町 30-1）</p> <p>眼科 氏名：長岡 泰司</p> <p>電話：03-3972-8111 内線：(医局)2531 (PHS)8911</p>